

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 2 月 22 日 (2007.2.22)

【公開番号】特開 2005-208109 (P2005-208109A)
 【公開日】平成 17 年 8 月 4 日 (2005.8.4)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-030
 【出願番号】特願 2004-11683 (P2004-11683)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 21/00 5 1 0

G 0 3 G 21/00 3 8 8

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 1 月 9 日 (2007.1.9)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

静電潜像を担持する像担持体と、前記像担持体上の静電潜像を現像する現像部材と、情報を記憶する記憶手段とを有するプロセスカートリッジが着脱可能な画像形成装置であって、

環境検知手段と、

使用日時を検知する時計手段と、

前記環境検知手段により検知された環境情報を前記記憶手段に記憶する情報書き込み手段と、

前記記憶手段に記憶される環境情報に応じて、前記現像部材の使用量を演算する演算手段と、

を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

前記環境情報は、温度及び湿度のそれぞれの最大値、最小値、平均値からなることを特徴とする請求項 1 記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記演算手段は、前記環境情報に基づいて、前記現像部材の使用量を演算するための係数を選択し、選択した係数を用いて前記現像部材の使用量を演算することを特徴とする請求項 1 または 2 記載の画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像形成装置

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、電子写真方式を利用した、複写機、プリンタなどの画像形成装置に関する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明は、上述の事情に鑑みて成されたもので、画像形成が行われる環境情報を記憶手段に記憶することで、プロセスカートリッジの寿命を正確に判断することができ、更に、ユーザー先で異常があった場合でも、その不良内容解析を的確に行うことができる画像形成装置を提供することを目的とするものである。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

上記目的を達成するため、本発明では、画像形成装置を次の(1)ないし(3)のとおり
に構成する。

(1) 静電潜像を担持する像担持体と、前記像担持体上の静電潜像を現像する現像部材と、情報を記憶する記憶手段とを有するプロセスカートリッジが着脱可能な画像形成装置であって、

環境検知手段と、

使用日時を検知する時計手段と、

前記環境検知手段により検知された環境情報を前記記憶手段に記憶する情報書き込み手段と、

前記記憶手段に記憶される環境情報に応じて、前記現像部材の使用量を演算する演算手段と、

を有することを特徴とする画像形成装置。

(2) 前記環境情報は、温度及び湿度のそれぞれの最大値、最小値、平均値からなる前記(1)記載の画像形成装置。

(3) 前記演算手段は、前記環境情報に基づいて、前記現像部材の使用量を演算するための係数を選択し、選択した係数を用いて前記現像部材の使用量を演算する前記(1)または(2)記載の画像形成装置。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】
【手続補正 9】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 1 9
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 0】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 0
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 1
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 2
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 1 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 3
【補正方法】削除
【補正の内容】